
全学共通教養教育科目

外国語教育科目 初修外国語

(B群Ⅰ類～Ⅲ類)

履修上の注意

○B群Ⅰ類（英語）は、以下の科目より8単位を完修する必要がある。（2022年度生以降）

- ・ Basic English (LS/RW) Ⅰ・Ⅱ
- ・ Core English (LS/RW) - Pre-Intermediate Ⅰ・Ⅱ
- ・ Core English (LS/RW) - Intermediate Ⅰ・Ⅱ
- ・ General Academic English (LS/RW) - Pre-Intermediate
- ・ General Academic English (LS/RW) - Intermediate
- ・ Intensive Advanced English Ⅰ・Ⅱ
- ・ English for Professional Purposes Ⅰ・Ⅱ

○B群Ⅰ類（英語）の8単位以上には、以下の科目を必ず含んでいなければならない。（2021年度生以前）

- ・ コミュニカティブ・イングリッシュⅠ・Ⅱ
- ・ アナリティカル・リーディングⅠ・Ⅱ
- ・ イングリッシュ・セミナーⅠ・Ⅱ（またはイングリッシュ・セミナー3）
- ・ イングリッシュ・ワークショップⅠ・Ⅱ（またはイングリッシュ・ワークショップ3）

○B群Ⅱ類（ドイツ語またはフランス語）の4単位以上には、ドイツ語、フランス語のいずれかを選択し、入門Ⅰ・ⅡまたはインテンシヴⅠ・Ⅱを必ず含んでいなければならない。

○外国人留学生在が日本語・日本文化教育科目の「日本語Ⅰ（読解AⅥ）～（文法Ⅸ）」、「日本語Ⅱ（読解AⅥ）～（文法Ⅸ）」「ビジネス日本語C, D」の科目を登録履修した場合はB群Ⅱ類に算入し、4単位以上履修した場合はドイツ語またはフランス語入門Ⅰ・Ⅱを履修したものとみなす。

※帰国生等、既に一定の語学能力を有していると認められる者については、この限りではない。
卒業要件の詳細については教務センター（生命医科学部）窓口で確認すること。

外国語教育科目登録に関する注意点

会場での登録手続には学生証が必要となる。常に携帯すること。

【外国語教育科目におけるグレード制について】

- ①英語以外の外国語について、「入門Ⅰ」、「入門Ⅱ」などの科目名の『ローマ数字』はグレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡにすすめない」という意味である。
- ②「応用Ⅰ」、「応用Ⅱ」などの科目名の算用数字はグレードを表すものではない。つまり、春学期・秋学期セットで登録した場合に、春学期の応用Ⅰ、応用Ⅱが不合格でも、秋学期に応用Ⅲ、応用Ⅳを履修できる。

【外国語登録変更期間について】

春に登録した秋学期の外国語教育科目については、秋学期の講義開始前に行われる外国語登録変更期間に変更できる（ただし、一部例外科目がある）。

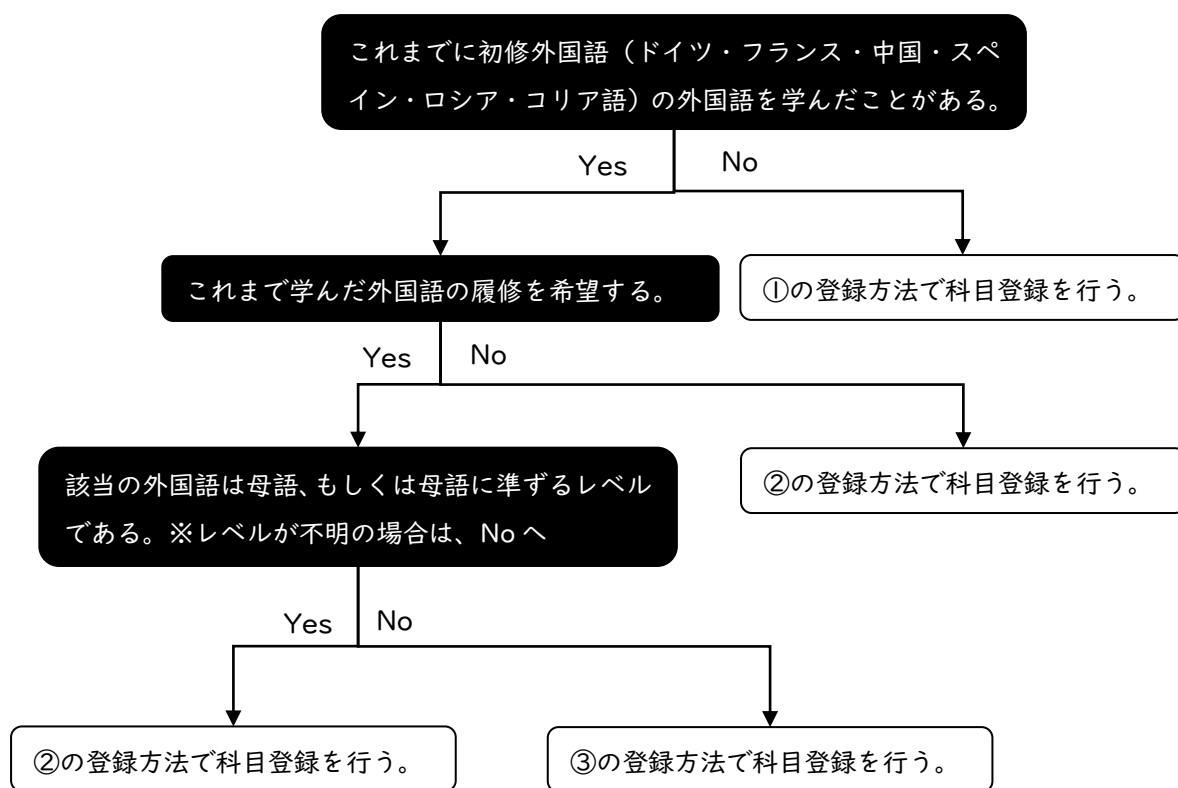
I 年次生

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各入門 I・II

＜京田辺校地：各2単位＞

I. 登録に関する注意点

- (1) 「入門 I・II」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Iに合格しなければIIに進めない」という意味である。それぞれ、週2回の授業を行う。
- (2) 同一外国語の「入門 I・II」と「インテンシヴ I・II」の同時登録はできない。
- (3) 同一外国語の「入門 I・II」と「インテンシヴ I・II」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴ I・II」に当選した場合、「入門 I・II」が落選する。
- (4) 「入門 I・II」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴ I・II」を登録することができない。ただし、「入門 I」の単位修得後、「インテンシヴ II」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 初修外国語の言語の選択については、以下のフローに従って行き、指定された登録方法で手続きを行うこと。登録方法については「2.登録方法」を確認すること。ただし、外国人留学生で日本語の登録を希望する場合は、所属学部履修要項・登録要領、または「日本語・日本文化教育科目 履修の手引き」で科目の取り扱い、及び登録方法を確認の上、手続きを行うこと。



(6) 生命医科学部の学生は、ドイツ語かフランス語の中から選択すること。

(7) 「入門 I」(春学期)・「入門 II」(秋学期) セットで登録される。

2. 登録方法

- ①学修支援システム DUET で初修外国語の入門Ⅰ・Ⅱの登録申請を行う。(※)
- ②学修支援システム DUET でこれまで学んでいない外国語の入門Ⅰ・Ⅱの登録申請を行う。(※)
- ③京田辺校地にて実施する4月2日(水)の質問受付、もしくは4月4日(金)の初修外国語科目登録認定に必ず参加し、教員の面談を受けること。

なお、クラス決定後の変更は一切認めない。ただし、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

(※) 1次～最終募集は、希望受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。希望する外国語を必ず第5希望まで選択し、申請すること。なお、学修支援システム DUET 上では「先行登録」の「複数科目をまとめて抽選するもの」に、全ての語部をまとめて「ドイツ・フランス・中国・スペイン・ロシア・韓国語入門」と表示されている。「ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ」など、外国語ごとには表示されていないため、申請の際には十分注意すること。また、決定者発表の際は、当選した外国語の種類だけでなく、クラス番号も確認すること。学修支援システム DUET での登録方法の詳細は、別途配付している「外国語学習ガイドブック」に記載の通り。

3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

4. 春学期開講「入門Ⅰ」のクラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

クラス決定後に学修支援システム DUET で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

5. 秋学期開講「入門Ⅱ」のクラス・担当者

「入門Ⅰ・Ⅱ」はセット登録のため、春の登録段階で秋学期の「入門Ⅱ」も登録される。「入門Ⅱ」は800番台の仮クラスに登録され、担当者欄は未定となっている。

～秋学期開講前の「入門Ⅱ」登録手続について～

春学期「入門Ⅰ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

大学が「入門Ⅱ」を一括登録するので、手続は不要。成績通知日以降、学修支援システム DUET 「登録科目一覧」で、秋学期「入門Ⅱ」のクラス・担当者を確認すること。春学期「入門Ⅰ」のクラス・担当者とは異なる場合があるので、注意すること。

*春学期「入門Ⅰ」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅡ」への変更を希望する者は、秋学期登録要領を参照の上、学修支援システム DUET より手続きすること。

(2)不合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

2年次生以上

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各入門Ⅰ・Ⅱ

<京田辺校地：各2単位>

1. 登録に関する注意点

- (1) 「入門Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。それぞれ、週2回の授業を行う。「入門Ⅱ」は、同一外国語の「入門Ⅰ」または「インテンシヴⅠ」の単位を修得済みであれば登録することができる。
- (2) 同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、同時登録することができない。
- (3) 「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (4) 春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」はセット登録ではないので、それぞれの科目の手続きを行うこと。春学期に「入門Ⅰ」を登録すれば、秋学期の「入門Ⅱ」を登録することは可能。その際、春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」のクラスが同一である必要はない。
- (5) 2023年度以前生で、春学期「入門Ⅱ」とあわせて秋学期「応用」を登録する場合、《3年次生以上 ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各応用1～4》を参照し、必要な手続をとること。
- (6) 「入門Ⅰ」で2つ以上の外国語に登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性はある。当選したすべての外国語を登録することになるので、申請時に十分注意すること。
- (7) 「入門Ⅰ」または「インテンシヴⅠ」の単位を修得していないが同等の能力を有している場合は、同一外国語の「入門Ⅱ」の登録を認める。4月2日（水）の質問受付もしくは4月4日（金）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証を持参し、学修支援システムDUETの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。

2. 登録方法

- (1) 1次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。
- (2) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

4. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照する

こと。

※1年次生対象の「入門Ⅰ」京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、4月7日(月)10:00~11:30、12:30~17:00に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7053)に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

～秋学期開講前の登録手続について～

(1)春学期「入門Ⅱ」を登録した者

①合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「応用」の先行登録手続を行うことができる。

または、2023年度以前生で春の先行登録時に秋学期「応用」を登録した場合、春に先行登録した秋学期「応用」をそのまま受講する。

②不合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

なお、春に先行登録した秋学期「応用」は、大学が一括して登録を削除する。

①・②いずれの場合も、春学期と秋学期の科目は同一の曜日・講時である必要はない。

(2)春学期「入門Ⅰ」を登録した者

①合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

または、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」をそのまま受講する。

②不合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。

春学期と秋学期の「入門Ⅰ」は同一の曜日・講時である必要はない。

なお、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

*** (1) (2) 共に、詳細は秋学期登録要領を参照すること。**

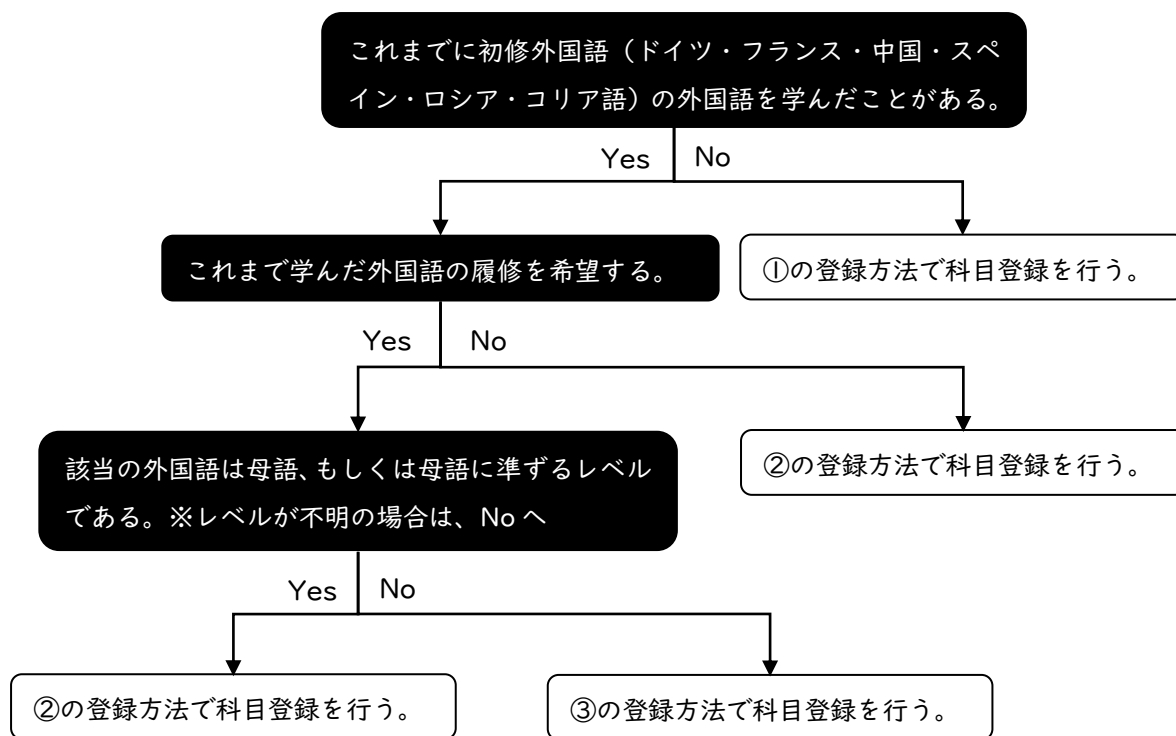
I 年次生

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴ I・II

＜京田辺校地：各3単位＞

I. 登録に関する注意点

- (1) 「インテンシヴ I・II」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Iに合格しなければIIに進めない」という意味である。それぞれ週3回の授業を行う。
- (2) 同一外国語の「インテンシヴ I・II」と「入門 I・II」の同時登録はできない。
- (3) 「インテンシヴ I・II」の単位を修得すると、同一外国語の「入門 I・II」を登録することができない。ただし、「インテンシヴ I」の単位修得後、「入門 II」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (4) 初修外国語の言語の選択については、以下のフローに従って行き、指定された登録方法で手続きを行うこと。登録方法については「2.登録方法」を確認すること。ただし、外国人留学生で日本語の登録を希望する場合は、所属学部の履修要項・登録要領、または「日本語・日本文化教育科目 履修の手引き」で科目の取り扱い、及び登録方法を確認の上、手続きを行うこと。



- (5) 生命医科学部の学生は、ドイツ語かフランス語の中から選択すること。
- (6) 「インテンシヴ I」（春学期）・「インテンシヴ II」（秋学期）セットで登録される。
- (7) 「インテンシヴ II」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は秋学期登録要領にて確認すること。

2.登録方法

- ①学修支援システム DUET で初修外国語のインテンシヴ I・II の登録申請を行う。(※)
- ②学修支援システム DUET でこれまで学んでいない外国語のインテンシヴ I・II の登録申請を行う。(※)
- ③京田辺校地にて実施する 4 月 2 日 (水) の質問受付、もしくは 4 月 4 日 (金) の初修外国語科目登録認定に必ず参加し、教員の面談を受けること。

なお、クラス決定後の変更は一切認めない。ただし、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

(※) 学修支援システム DUET での登録方法、及び注意事項については以下の通り。

- (1) I 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。
- (2) 同一外国語の「入門 I・II」と「インテンシヴ I・II」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴ I・II」に当選した場合、「入門 I・II」が落選する。
- (3) 「インテンシヴ I・II」を 2 つ以上の外国語で登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性がある。当選したすべての外国語を登録することになるため、十分注意すること。
- (4) 「インテンシヴ I・II」の当選後、必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4 月 7 日 (月) の 10:00～11:30、12:30～17:00 に京田辺キャンパス教務センター (外国語教育科目窓口：0774-65-7053) まで電話で申し出ること。時間割重複したクラスの変更について、定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。

3.登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

4.クラス・担当者 (各クラス定員：30 名)

各募集期間中に学修支援システム DUET で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴ II」登録手続について～

春学期「インテンシヴ I」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴ II」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋の登録期間に「入門 I」の先行登録手続が必要となる (秋学期には「インテンシヴ I」の再履修クラスは開講しない)。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「インテンシヴ II」は、大学が一括して登録を削除する。

2年次生以上

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴⅠ・Ⅱ

<京田辺校地：各3単位>

1. 登録に関する注意点

- (1) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。それぞれ週3回の授業を行う。「インテンシヴⅡ」は、同一外国語の「入門Ⅰ」または「インテンシヴⅠ」の単位を修得済みであれば登録することができる。
- (2) 同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と「入門Ⅰ・Ⅱ」の同時登録はできない。
- (3) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「インテンシヴⅠ」の単位修得後、「入門Ⅱ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (4) 「インテンシヴⅠ」（春学期）・「インテンシヴⅡ」（秋学期）セットで登録される。
- (5) 「インテンシヴⅡ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は秋学期登録要領にて確認すること。
- (6) 「インテンシヴⅠ」または「入門Ⅰ」の単位を修得していないが同等の能力を有している場合は、同一外国語の「インテンシヴⅡ」の登録を認める。4月2日（水）の質問受付もしくは4月4日（金）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証を持参し、学修支援システムDUETの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。

2. 登録方法

- (1) 1次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。
- (2) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を2つ以上の外国語で登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性がある。当選したすべての外国語を登録することになるため、十分注意すること。
- (3) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の当選後、必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4月7日（月）の10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7053）まで電話で申し出ること。時間割重複したクラスの変更について、定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。

3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

4. クラス・担当者（各クラス定員：30名）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅡ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅠ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅡ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋の登録期間に「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる（秋学期には「インテンシヴⅠ」の再履修クラスは開講しない）。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「インテンシヴⅡ」は、大学が一括して登録を削除する。

2年次生

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各応用 1～4

<京田辺校地：各1単位>

1. 登録資格

- (1)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4月2日(水)の質問受付もしくは4月4日(金)の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「応用 1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか1科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用 1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。
- (3)同一外国語の「応用 1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用 1～4」は落選する。
- (4)「応用 1 (春学期)・応用 3 (秋学期)」と「応用 2 (春学期)・応用 4 (秋学期)」は、それぞれ**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (5)フランス語は、「応用 1・3」と「応用 2・4」のいずれかしか申請しない場合、まず「応用 1・3」を履修すること。「応用 1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (6)春学期「応用 1・2」の可否に関わらず、春に登録した秋学期「応用 3・4」を履修できる。
- (7)春学期「応用 1」「応用 2」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅣ」への変更を希望する者は、後述の「**コース変更について**」と秋学期登録要領を参照し、必要な手続きをとること。

3. 登録方法

- (1)1次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。なお、「応用 1・3」と「応用 2・4」のクラス番号は、同一である必要はない。
- (2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

4. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

5. クラス・担当者 (各クラス定員：45名程度)

各募集期間中に学修支援システム DUET で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照する

こと。

コース変更について

《インテシヴコース → レギュラー（応用）コース》

過学期に「インテシヴⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用 1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続を行う。

【備考】インテシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。
過年度にインテシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システム DUET で登録手続を行うこと。

《レギュラー（応用）コース → インテシヴコース》

レギュラーコース（「応用 1～4」）からインテシヴコース（「インテシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望するインテシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】応用 1～4 の中から 2 科目単位修得済み

※応用 1 科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテシヴⅢまたはインテシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用 1～4」の既修状況を見て教員が判断する。(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】応用とインテシヴⅢまたはインテシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

3年次生以上

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各応用 1~4

<京田辺校地：各1単位>

1. 登録資格

- (1)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4月2日(水)の質問受付もしくは4月4日(金)の初修外国語科目登録認定のいずれかにも出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。

2. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「応用 1~4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか1科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用 1~4」を原則登録することができない。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (3)フランス語について、はじめて応用を履修する場合は、春学期にまず「応用 1」を含めて履修すること(例:「応用 1」と「応用 2」)。「応用 1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (4)「応用 1~4」のうち2科目の単位を修得したうえで、インテンシヴコースへの変更を希望する者は、後述の「コース変更について」と秋学期登録要領を参照し、必要な手続きをとること。

3. 登録方法

- (1)登録を希望する者は、4月7日(月)の10:00~11:30、12:30~17:00に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7053)に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。
- (2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

コース変更について

《インテンシヴコース → レギュラー(応用)コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に登録したことがある者は、原則「応用 1~4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。

過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システム DUET で登録手続きを行うこと。

《レギュラー（応用）コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース（「応用 1～4」）からインテンシヴコース（「インテンシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】 応用 1～4 の中から 2 科目単位修得済み

※応用 1 科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】 「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用 1～4」の既修状況を見て教員が判断する。（教員の判断により、コース変更できない場合もある。）

【備考】 応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

2年次生以上

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴⅢ・Ⅳ

＜京田辺校地：各3単位＞

1. 登録資格

- (1) 同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (2) 登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4月2日（水）の質問受付もしくは4月4日（金）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。

2. 登録に関する注意点

- (1) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」はセットで登録しなければならない。応用へのコース変更（例：春学期：インテンシヴⅢ→秋学期：応用3・4）は原則認めないため、登録希望申請する際は注意すること。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (2) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅲに合格しなければⅣに進めない」という意味である。それぞれ週3回の授業を行う。
- (3) 同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用1～4」の同時登録はできない。
- (4) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得済みの者は、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録することが望ましい。
- (5) 2年次生について、同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用1～4」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用1～4」は落選する。
- (6) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、「インテンシヴⅢ」（春学期）・「インテンシヴⅣ」（秋学期）セットで登録される。
- (7) 「インテンシヴⅣ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は、秋学期登録要領を参照すること。

3. 登録方法

- (1) 1次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。
- (2) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を当選後、必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4月7日（月）の10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7053）まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。(3) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (3) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

4. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

5. クラス・担当者（各クラス定員：30名）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容については、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテシヴⅣ」登録手続について～

春学期「インテシヴⅢ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテシヴⅣ」を受講できる。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテシヴⅣ」は、大学が一括して登録を削除する。秋学期には「インテシヴⅢ」の再履修クラスは開講しないため、引き続き当該外国語の履修を希望する場合は、秋の登録期間に「応用」の先行登録手続をとること。

コース変更について

《インテシヴコース → レギュラー（応用）コース》

過学期に「インテシヴⅢ・Ⅳ」に登録したことがある者は、原則「応用Ⅰ～Ⅳ」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続を行う。

【備考】インテシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

過年度にインテシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システム DUET で登録手続を行うこと。

《レギュラー（応用）コース → インテシヴコース》

レギュラーコース（「応用Ⅰ～Ⅳ」）からインテシヴコース（「インテシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望するインテシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】応用Ⅰ～Ⅳの中から2科目単位修得済み

※応用Ⅰ科目のみ、もしくは応用3科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテシヴⅢまたはインテシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用Ⅰ～Ⅳ」の既修状況を見て教員が判断する。(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】応用とインテシヴⅢまたはインテシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。

3年次生以上

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・コリア語 各インテンシヴV・VI

<京田辺・今出川校地：各2単位>

1. 登録資格

- (1) 「応用1~4」または「インテンシヴIV」の単位を修得済みであること。
- (2) 登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4月2日(水)の質問受付もしくは4月4日(金)の初修外国語科目登録認定のいずれかにも出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証を持参し、学修支援システムDUETの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。

2. 登録に関する注意点

- (1) 「インテンシヴV・VI」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Vに合格しなければVIに進めない」という意味である。それぞれ週2回の授業を行う。
- (2) ドイツ語、フランス語、中国語は、京田辺校地・今出川校地の両校地で開講する。それ以外の外国語は、今出川校地のみで開講する。

3. 登録方法

学修支援システムDUETにて希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴV」(春学期)と「インテンシヴVI」(秋学期)はセットで登録することが望ましい。

4. クラス・担当者(各クラス定員:30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

校地	学期	科目	クラス	曜講1	曜講2	担当者1	担当者2
京田辺	○	ドイツ語インテンシヴV	I	月4	木5	MARCO SCHULZE	倉 まり子
京田辺	△	ドイツ語インテンシヴVI	I	月4	木5	MARCO SCHULZE	倉 まり子
京田辺	○	フランス語インテンシヴV	I	月5	木5	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND
京田辺	△	フランス語インテンシヴVI	I	月5	木5	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND
京田辺	○	中国語インテンシヴV	I	火2	金3	久田 麻実子	郭 雲輝
京田辺	△	中国語インテンシヴVI	I	火2	金3	岡原 嗣春	甘 琳樺

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講 1	曜講 2	担当者 1	担当者 2
今出川	○	ドイツ語インテシヴ V	51	水 4	木 5	MARCO SCHULZE	大木 清香
今出川	△	ドイツ語インテシヴ VI	51	水 4	木 5	MARCO SCHULZE	大木 清香
今出川	○	フランス語インテシヴ V	51	月 5	水 3	OLIVIER ROUAUD	SYLVIE ODIN
今出川	△	フランス語インテシヴ VI	51	月 5	水 3	OLIVIER ROUAUD	SYLVIE ODIN
今出川	○	フランス語インテシヴ V	52	火 4	木 2	BOGAERS JULIEN	SYLVIE ODIN
今出川	△	フランス語インテシヴ VI	52	火 4	木 2	BOGAERS JULIEN	SYLVIE ODIN
今出川	○	中国語インテシヴ V	51	火 4	水 4	山内 一恵	李 燦
今出川	△	中国語インテシヴ VI	51	火 4	水 4	山内 一恵	李 燦
今出川	○	中国語インテシヴ V	52	水 3	金 2	井上 薫	王 嵐
今出川	△	中国語インテシヴ VI	52	水 3	金 2	井上 薫	王 嵐
今出川	○	スペイン語インテシヴ V	51	火 3	金 4	宮多良 ディスネル	IGNACIO ARISTIMUNO
今出川	△	スペイン語インテシヴ VI	51	火 3	金 4	宮多良 ディスネル	IGNACIO ARISTIMUNO
今出川	○	コア語インテシヴ V	51	水 3	金 5	朴 鍾厚	朴 鍾厚
今出川	△	コア語インテシヴ VI	51	水 3	金 5	朴 鍾厚	朴 鍾厚

～秋学期開講前の「インテシヴVI」登録手続について～

春学期「インテシヴV」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテシヴVI」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテシヴVI」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテシヴV」の再履修クラスは開講しない）。

4年次生以上

フランス語・中国語 各インテンシヴⅦ・Ⅷ

<今出川校地：各2単位>

1. 登録資格

- (1) 「インテンシヴⅥ」の単位を修得済みであること。
- (2) 登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4月2日（水）の質問受付もしくは4月4日（金）の初修外国語科目登録認定に出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証を持参し、学修支援システムDUETの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。

2. 登録に関する注意点

- (1) 「インテンシヴⅦ・Ⅷ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅶに合格しなければⅧに進めない」という意味である。それぞれ週2回の授業を行う。

3. 登録方法

学修支援システムDUETにて希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴⅦ」（春学期）と「インテンシヴⅧ」（秋学期）はセットで登録することが望ましい。

4. クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講1	曜講2	担当者1	担当者2
今出川	○	フランス語インテンシヴⅦ	51	火1	木1	亀谷 百合佳	亀谷 百合佳
今出川	△	フランス語インテンシヴⅧ	51	火1	木1	亀谷 百合佳	亀谷 百合佳
今出川	○	中国語インテンシヴⅦ	51	月4	金4	王 嵐	黄 明月
今出川	△	中国語インテンシヴⅧ	51	月4	金4	王 嵐	黄 明月

～秋学期開講前の「インテンシヴⅧ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅦ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1) 合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴⅧ」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2) 不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅧ」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテンシヴⅦ」の再履修クラスは開講しない）。

全年次生

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各会話 1・2

<京田辺・今出川校地：各1単位>

1. 登録資格

(1) 会話科目の中には、科目の性質上、登録資格を定めているものがある。

○ 「中国語会話初級 1・2」

・ 「中国語入門Ⅱ」または「中国語インテンシヴⅡ」の単位を**修得済み**であること。

○ 「**中国語以外**の会話初級 1・2」

・ 「入門Ⅰ・Ⅱ」または「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と同時に履修するレベルの科目となるため、

・ 「入門Ⅱ」、または「インテンシヴⅡ」を未履修もしくは登録中であること。

・ 「入門Ⅱ」、または「インテンシヴⅡ」よりレベルの高い科目（「応用Ⅰ～Ⅳ」・「インテンシヴⅢ～Ⅷ（※）」・「会話中級 1・2」・「会話上級 1・2」・「文化事情 1・2」・「表現法 1・2」・「言語文化原典演習 1・2」・「現代地域事情・上級講読 1・2」）を未履修、未登録であること。

（※）ドイツ語、スペイン語、コリア語はインテンシヴⅥ、ロシア語はインテンシヴⅣ

○ 「会話中級・上級」は、クラス・担当者表の登録資格欄で確認すること。

(2) 登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4月2日（水）の質問受付もしくは4月4日（金）の初修外国語科目登録認定に出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。なお、一般登録科目はいずれの校地でも出席可、先行登録科目は希望する校地に出席すること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2. 登録に関する注意点

(1) 「中国語会話初級 1・2」は、1年次生は登録不可。

(2) 会話初級は WEB 先行登録、会話中・上級は一般登録をすること。

<会話初級について>

① 1次募集～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。

② クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

③ 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

④ クラス・担当者（各クラス定員：30名）

各募集期間中に学修支援システム DUET で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

<会話中・上級について>

①学修支援システム DUET にて希望クラスを一般登録すること。

②クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表の通りである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

会話中級 1・2 クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
京田辺	○	ト ^ク 語会話中級 1	I	火 3	ROGER TIBOR WALCH	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	△	ト ^ク 語会話中級 2	I	火 3	ROGER TIBOR WALCH	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	○	フランス語会話中級 1	I	火 5	ERIC FAURE	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	△	フランス語会話中級 2	I	火 5	ERIC FAURE	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	○	中国語会話中級 1	I	月 4	鄭 洲	インテツグ ^ク Ⅳまたは応用 1～4 またはインテツグ ^ク Ⅲと応用 2 科目を履修済み
京田辺	△	中国語会話中級 2	I	月 4	曾 麗紅	インテツグ ^ク Ⅳまたは応用 1～4 またはインテツグ ^ク Ⅲと応用 2 科目を履修済み
京田辺	○	スペイン語会話中級 1	I	木 2	青木 アンヘリカ	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	△	スペイン語会話中級 2	I	木 2	青木 アンヘリカ	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	○	ロシア語会話中級 1	I	水 2	ALEXANDRE FEDOROV	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	△	ロシア語会話中級 2	I	水 2	ALEXANDRE FEDOROV	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	○	韓国語会話中級 1	I	木 3	姜 鍾植	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み
京田辺	△	韓国語会話中級 2	I	木 3	姜 鍾植	入門Ⅱまたはインテツグ ^ク Ⅱを履修済み

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
今出川	○	ドイツ語会話中級1	51	金5	STEFANIE SETTELE	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	ドイツ語会話中級1	52	木3	大木 清香	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	ドイツ語会話中級2	51	金5	STEFANIE SETTELE	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	ドイツ語会話中級2	52	木3	大木 清香	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	フランス語会話中級1	51	木4	KEVIN TORTISSIER	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	フランス語会話中級1	52	金6	ERIC FAURE	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	フランス語会話中級2	51	木4	KEVIN TORTISSIER	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	フランス語会話中級2	52	金6	ERIC FAURE	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	中国語会話中級1	51	金2	楊 維公	インテングⅣまたは応用Ⅰ～4 またはインテングⅢと応用2科目を履修済み
今出川	△	中国語会話中級2	51	金2	楊 維公	インテングⅣまたは応用Ⅰ～4 またはインテングⅢと応用2科目を履修済み
今出川	○	スペイン語会話中級1	51	水3	JORGE ALVAREZ BARBERO	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	スペイン語会話中級1	52	木3	EVA MARIA GARCIA DE CELIS	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	スペイン語会話中級2	51	水3	JORGE ALVAREZ BARBERO	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	スペイン語会話中級2	52	木3	EVA MARIA GARCIA DE CELIS	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	ロシア語会話中級1	51	月4	ANNA BARINOVA	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	ロシア語会話中級2	51	月4	ANNA BARINOVA	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	ロシア語会話中級1	51	金4	金 漢撃	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	ロシア語会話中級1	52	木3	李 鎮榮	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	○	ロシア語会話中級1	53	水3	高 永珍	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	ロシア語会話中級2	51	金4	金 漢撃	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	ロシア語会話中級2	52	木3	李 鎮榮	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み
今出川	△	ロシア語会話中級2	53	水3	高 永珍	入門ⅡまたはインテングⅡを履修済み

会話上級1・2 クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
京田辺	○	フランス語会話上級1	1	木2	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND	インテングⅣまたは応用Ⅰ～4 またはインテングⅢと応用2科目を履修済み
京田辺	△	フランス語会話上級2	1	木2	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND	インテングⅣまたは応用Ⅰ～4 またはインテングⅢと応用2科目を履修済み

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
今出川	○	ドイツ語会話上級1	51	木4	STEPHANIE ANNA KOPP	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	△	ドイツ語会話上級2	51	木4	STEPHANIE ANNA KOPP	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	○	フランス語会話上級1	51	木3	SYLVIE ODIN	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	△	フランス語会話上級2	51	木3	SYLVIE ODIN	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	○	中国語会話上級1	51	土2	馬 小菲	会話中級1・2 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅥを履修済み
今出川	△	中国語会話上級2	51	土2	馬 小菲	会話中級1・2 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅥを履修済み
今出川	○	スペイン語会話上級1	51	月5	DAVID TARANCO	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	△	スペイン語会話上級2	51	月5	DAVID TARANCO	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	○	ロシア語会話上級1	51	月5	ANNA BARINOVA	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	△	ロシア語会話上級2	51	月5	ANNA BARINOVA	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	○	韓国語会話上級1	51	木4	李 鎮榮	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み
今出川	△	韓国語会話上級2	51	木4	李 鎮榮	ｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅣまたは応用1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞﾝｸﾞⅢと応用2科目を履修済み

3 年次生以上

文化事情 1・2、表現法 1・2 (ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語)

<今出川校地・京田辺校地 (ドイツ語のみ) : 各 2 単位>

言語文化原典演習 1・2 (ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語)

<今出川校地 : 各 2 単位>

1. 登録に関する注意点

当該外国語の「応用 1~4」または「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の単位を修得済み、もしくは同等の学力を持っていることを前提とする。

2. 登録方法

学修支援システム DUET にて希望クラスを一般登録すること。

3. クラス・担当者 (各クラス定員 : 30 名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表 (○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
京田辺	○	ドイツ語文化事情 1	I	月 4	薦田 奈美
京田辺	△	ドイツ語文化事情 2	I	月 4	薦田 奈美
京田辺	○	ドイツ語表現法 1	I	木 3	渡邊 紗代
京田辺	△	ドイツ語表現法 2	I	木 3	渡邊 紗代

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	ﾄﾞｲｯ語文化事情1	5I	火5	穂山 洋子
今出川	△	ﾄﾞｲｯ語文化事情2	5I	火5	穂山 洋子
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語文化事情1	5I	木4	見原 礼子
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語文化事情2	5I	木4	見原 礼子
今出川	○	中国語文化事情1	5I	水3	山本 恭子
今出川	△	中国語文化事情2	5I	水3	山本 恭子
今出川	○	ｽﾊﾟﾝ語文化事情1	5I	木4	PEREZ RIOBO ANDRES
今出川	△	ｽﾊﾟﾝ語文化事情2	5I	木4	PEREZ RIOBO ANDRES
今出川	○	ﾛｼﾞｱ語文化事情1	5I	月3	NECHAEVA ANGELINA
今出川	△	ﾛｼﾞｱ語文化事情2	5I	月3	NECHAEVA ANGELINA
今出川	○	ｺﾘｱ語文化事情1	5I	火3	高 永珍
今出川	△	ｺﾘｱ語文化事情2	5I	火3	高 永珍
今出川	○	ﾄﾞｲｯ語表現法1	5I	水5	藤井 あゆみ
今出川	△	ﾄﾞｲｯ語表現法2	5I	水5	藤井 あゆみ
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語表現法1	5I	水2	亀谷 百合佳
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語表現法2	5I	水2	亀谷 百合佳
今出川	○	中国語表現法1	5I	木3	張 黎
今出川	△	中国語表現法2	5I	木3	張 黎
今出川	○	ｽﾊﾟﾝ語表現法1	5I	木5	EVA MARIA GARCIA DE CELIS
今出川	△	ｽﾊﾟﾝ語表現法2	5I	木5	EVA MARIA GARCIA DE CELIS
今出川	○	ﾛｼﾞｱ語表現法1	5I	月2	ALEXANDRE FEDOROV
今出川	△	ﾛｼﾞｱ語表現法2	5I	月2	ALEXANDRE FEDOROV
今出川	○	ｺﾘｱ語表現法1	5I	木5	金 善美
今出川	△	ｺﾘｱ語表現法2	5I	木5	金 善美
今出川	○	言語文化原典演習（ﾄﾞｲｯ語）1	5I	火5	高木 繁光
今出川	△	言語文化原典演習（ﾄﾞｲｯ語）2	5I	火5	高木 繁光
今出川	○	言語文化原典演習（ﾌﾗﾝｽ語）1	5I	木3	宮崎 克裕
今出川	△	言語文化原典演習（ﾌﾗﾝｽ語）2	5I	木3	宮崎 克裕
今出川	○	言語文化原典演習（中国語）1	5I	水4	塚田 亮太
今出川	△	言語文化原典演習（中国語）2	5I	水4	塚田 亮太
今出川	○	言語文化原典演習（ｽﾊﾟﾝ語）1	5I	水4	小川 雅美
今出川	△	言語文化原典演習（ｽﾊﾟﾝ語）2	5I	水4	小川 雅美
今出川	○	言語文化原典演習（ﾛｼﾞｱ語）1	5I	水2	山下 大吾
今出川	△	言語文化原典演習（ﾛｼﾞｱ語）2	5I	水2	山下 大吾
今出川	○	言語文化原典演習（ｺﾘｱ語）1	5I	月3	李 建濟
今出川	△	言語文化原典演習（ｺﾘｱ語）2	5I	月3	李 建濟

3年次生以上

現代地域事情・上級講読

(ドイツ語圏・フランス語圏・中国語圏・スペイン語圏・ロシア語圏・コリア語圏(韓国朝鮮語圏)) 1・2

<今出川校地：各2単位>

1. 登録資格

- (1)当該外国語の「応用Ⅰ～Ⅳ」のうち2科目以上または「インテンシヴⅢ」の単位を修得済みであること
(※応用の場合は全科目、インテンシヴの場合はⅣの単位を修得済みであることが望ましい)。
- (2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4月2日(水)の質問受付もしくは4月4日(金)の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。

2. 登録方法

希望するクラスを一般登録すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員：30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)1	51	木5	石井 香江
今出川	△	現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)2	51	木5	石井 香江
今出川	○	現代地域事情・上級講読(フランス語圏)1	51	木2	伊藤 玄吾
今出川	△	現代地域事情・上級講読(フランス語圏)2	51	木3	亀谷 百合佳
今出川	○	現代地域事情・上級講読(中国語圏)1	51	水5	井上 薫
今出川	△	現代地域事情・上級講読(中国語圏)2	51	水5	井上 薫
今出川	○	現代地域事情・上級講読(スペイン語圏)1	51	金3	IGNACIO ARISTIMUNO
今出川	△	現代地域事情・上級講読(スペイン語圏)2	51	金3	IGNACIO ARISTIMUNO
今出川	○	現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)1	51	火3	山下 大吾
今出川	△	現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)2	51	火3	山下 大吾
今出川	○	現代地域事情・上級講読(コリア語圏)1	51	木3	金 善美
今出川	△	現代地域事情・上級講読(コリア語圏)2	51	木3	金 善美

全年次生

サマープログラム ドイツ語B、フランス語、中国語B、スペイン語、ロシア語、コリア語

＜フランス語・スペイン語・ロシア語 4単位、ドイツ語B・中国語B・コリア語 3単位＞

1. 授業概要

サマープログラムは、夏期休暇中に現地での集中的語学研修（約 4 週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とする。

※2025 年度ロシア語は休講

2. 登録に関する注意点

- (1)2025 年度のサマープログラムに登録できるのは、2025 年 1 月の選考試験の合格者のみである。2026 年度のサマープログラムへの登録希望者は 2025 年 12 月上旬に実施予定である募集説明会へ参加すること。募集・選考日程は「4. 2026 年度サマープログラム（初修外国語） 募集・選考日程」を参照すること。
- (2)2 年次生以上対象科目だが、出願期間は 1 年次生から設けられている。
- (3)サマープログラムは春学期科目だが、春学期末には成績付与されない（春学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は秋学期成績通知日となる。そのため、再修生で 9 月卒業予定者は、登録することができない。
- (4)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。ただし、初修外国語のサマープログラムは、各言語 1 プログラムの開講であることから、必修科目等の履修により、やむを得ず二校地間移動不可が発生する合格者がいた場合のみ、事前授業を受講できるよう調整する。該当者は科目履修状況が分かり次第、速やかに全学共通教養教育センター事務室へ相談すること。
- (5)複数のサマープログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (6)2021 年度以前生でサマープログラム・中国語の単位を修得済みの場合、サマープログラム・中国語 B を登録することはできない。
- (7)登録者（プログラム参加者）は面接試験等により決定する。
- (8)サマープログラムに参加が決定した者は、春学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。科目登録により発生する登録エラーの対応については、合格発表時に指示される方法で手続きを行うこと。

3. クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容は、シラバスを参照すること。

2025 年度 開講クラス・担当者表

学期	科目	担当者	研修先		定員	最少 催行 人数	事前授業	
							曜講	校地
○	サマープログラム・ドイツ語B	清水 穂	マルティン・ルター大学	ドイツ	約 20 名	1 名	春学期：木 6	今出川
○	サマープログラム・フランス語	Ghislain Mouton	フランシュ＝コンテ大学	フランス	約 25 名	5 名	春学期：木 6	京田辺
○	サマープログラム・中国語B	錢 鷗	北京大学	中国	約 20 名	6 名	春学期：火 6	今出川
○	サマープログラム・スペイン語	清水 達也	ラス・アメリカス大学	メキシコ	約 20 名	5 名	春学期：月 6	今出川
○	サマープログラム・コリア語	朴 鐘厚	延世大学	韓国	約 20 名	7 名	春学期：木 6	今出川

※2025 年度 ロシア語は休講

4. 2026 年度サマープログラム（初修外国語） 募集・選考日程

※以下の募集・選考日程は予定となる。確定した日程は以下の URL へ公開する募集案内を確認すること（2025 年 11 月上旬に公開予定）。

https://international.doshisha.ac.jp/oia/study_abroad_program/summer.html



(1) 募集説明会（予定）

日程：2025 年 12 月上旬

場所：両校地

(2) 個別相談期間（予定）

日程：2025 年 12 月上旬～下旬、2026 年 1 月上旬

場所：両校地

(3) 出願期間（予定）

日程：2025 年 12 月上旬～2026 年 1 月上旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4) 選考試験（予定）

日程：2026 年 1 月中旬～1 月下旬

※詳細は上記 URL へ公開する募集要項を確認すること（2025 年 12 月上旬に公開予定）。

(5) 選考結果発表（予定）

日程：2026 年 1 月下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

スプリングプログラム

ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語 B、ロシア語

<ドイツ語・フランス語・スペイン語 B・ロシア語 3単位、中国語 1単位>

1. 授業概要

スプリングプログラムは、春期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語：約 3 週間、フランス語：約 5 週間、中国語：約 2 週間、スペイン語 B：約 3 週間、ロシア語：約 3 週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とする。

2. 登録に関する注意点

- (1) スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は次年度春学期成績通知日となる。そのため、4 年次生以上は登録することができない（4 年次生以上でスプリングプログラムの成績が公表される次年度春学期に在籍する場合は登録可）。
また、スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与はされず、履修済み（単位習得済み）にはならないため、次年度、演習科目（ゼミ）、卒業論文の登録を予定している場合はスプリングプログラムを含めずに条件を満たすようにすること。
- (2) 秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。ただし、初修外国語のスプリングプログラムは、各言語 1 プログラムの開講であることから、必修科目等の履修により、やむを得ず二校地間移動不可が発生する合格者がいた場合のみ、事前授業を受講できるよう調整する。該当者は科目履修状況が分かり次第、速やかに全学共通教養教育センター事務室へ相談すること。
- (3) 複数のスプリングプログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (4) 登録希望者は 2025 年 6 月中旬に実施予定の募集説明会へ参加すること。募集・選考日程は「4. 2025 年度スプリングプログラム 募集・選考日程」を参照すること。
- (5) 登録者（プログラム参加者）は面接試験等により決定する。
- (6) スプリングプログラムに参加が決定した者は、秋学期科目として大学が一括して登録するため、登録時の手続は不要。科目登録により発生する登録エラーの対応については、合格発表時に指示される方法で手続を行うこと。

3. クラス・担当者

2025 年度の各プログラムの内容は、国際課 HP で公開する募集要項を参照すること。なお、2025 年度に実施予定のプログラム研修先は以下の通りである。

- ・ドイツ語 : フライブルク大学
- ・フランス語 : CAVILAM (クレルモン・フェラン大学監修)
- ・中国語 : 華東師範大学
- ・スペイン語 B : サラマンカ大学
- ・ロシア語 : 慶熙大学

※最新の情報は以下の URL へ公開する募集案内、募集要項を確認すること (募集案内は 2025 年 5 月中旬、募集要項は 2025 年 6 月中旬に公開予定)。



https://international.doshisha.ac.jp/oia/study_abroad_program/spring.html

4. 2025 年度スプリングプログラム 募集・選考日程

※以下の募集・選考日程は予定となる。確定した日程は上記 URL へ公開する募集案内を確認すること (2025 年 5 月中旬に公開予定)。

(1) 募集説明会 (予定)

日程 : 2025 年 6 月中旬

場所 : 両校地

(2) 個別相談期間 (予定)

日程 : 2025 年 6 月中旬～7 月中旬

場所 : 両校地

(3) 出願期間 (予定)

日程 : 2025 年 6 月中旬～7 月中旬

出願方法 : Go Global ポートフォリオ

(4) 選考試験 (予定)

日程 : 2025 年 9 月下旬

※詳細は上記 URL へ公開する募集要項を確認すること (2025 年 6 月中旬に公開予定)。

(5) 選考結果発表 (予定)

日程 : 2025 年 9 月下旬

発表方法 : Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター (外国語教育科目窓口) に問い合わせること。

2年次生以上

Semester Program · German I · II

<今出川校地：各4単位>

※2025年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」に参加が決定している者は、2025年度春学期科目として大学が一括して登録するため、登録時の手続は不要。

1. 授業概要

Semester Programは、1 Semester（約4ヶ月間）同志社大学テュービンゲン EU キャンパス（以降、EU キャンパスという）で集中的に語学研修に参加し、高度な外国語運用能力を養成するとともに、現地での生活体験を通してその国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とする。また、本科目は EU キャンパスで開講する特色を生かした教育プログラムである「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の科目に含まれている。「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の詳細は次項参照。

2. ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム

EU キャンパスの特色を生かし、「 Semester Program · ドイツ語 I、II」に加えて、全学共通教養教育科目である「Intercultural Studies」「EU キャンパス特別講義」をセットで登録し、ドイツ・ヨーロッパでの学びを深化させる科目構成になっている。「 Semester Program · ドイツ語 I、II」以外の科目の概要は以下の通り。

「Intercultural Studies」

テュービンゲン大学日本学科の学生との共修科目で、日本とドイツ、アジアと欧州の共通点や相違点等の理解を深め、多様な価値観に触れ、受講生自らの世界観を磨くことを目的としている。

「EU キャンパス特別講義」

ドイツ及びヨーロッパの先進的な取り組みや諸課題を題材とし、その深層にある社会の特質を理解するとともに、日本が直面する課題の解決について思考することを目的とし、テーマごとにクラスを展開する。

3. 登録に関する注意点

(1) 2025年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の各科目を登録できるのは、2024年10月の選考試験の合格者のみである。2026年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」への登録希望者は2025年10月上旬に実施予定である募集説明会に参加すること。募集・選考日程は「5. 2026年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」募集・選考日程」を参照すること。

(2) 1年次対象科目、2年次対象科目のいずれかを履修済（登録中も可）のレベルを目安とする。

※1年次対象科目は（ドイツ語入門 I、II、ドイツ語インテンシヴ I、II）

2年次対象科目は（ドイツ語応用 I、2、3、4、ドイツ語インテンシヴ III、IV）

なお、本学の初修外国語としてドイツ語を選択していないドイツ語既習者の場合も、選考試験の結果次第で登録が認められる。

- (3) プログラム参加者の 2025 年度春学期の履修登録科目は「セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」「Intercultural Studies」「EU キャンパス特別講義」のみとなり、原則、他の科目の履修登録はできない。
- (4) 2 年次生以上対象の科目だが、出願期間は 1 年次生から設けられている。なお、留学開始時の学年によっては、就職活動の時期と重複する可能性もあるため、十分に考慮したうえで出願すること。
- (5) この科目名のローマ数字はグレードを表すものではない。
- (6) 登録者（プログラム参加者）は選考試験（ドイツ語の筆記試験、面接試験）等により決定する。
- (7) 2025 年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の渡航期間は 2025 年 3 月上旬～8 月初旬を予定している。春学期の科目は大学で一括登録するが、秋学期の科目は 2025 年 3 月下旬から 4 月上旬の登録期間中に学修支援システム DUET で登録を行うこと。ただし、登録期間中は渡航期間中となるため、登録期間中に対面の対応を原則とするものについては、個別対応することができない。

4. 「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」科目・クラス・単位一覧
次表のとおりである。各科目の内容については、シラバスを参照すること。

2025 年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」

学期	科目	クラス	担当者	単位数	研修先		定員	最少 催行 人数	事前授業				
									曜講	校地			
○	セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ	-	石井 香江	各 4 単位	テュービンゲン大学	ドイツ	15 名	10 名	2/17 (月) 3・4 講時	今出川			
				2/18 (火) 3・4 講時									
○	Intercultural Studies	-	和田 喜彦	2 単位								2/18 (火) 1 講時	今出川
○	EU キャンパス特別講義	001	種山 洋子	2 単位								1 回目：オンデマンド 2/19 (水) 2～4 講時 2/20 (木) 1～4 講時	今出川
○	EU キャンパス特別講義	002	和田 喜彦 種山 洋子	2 単位					2/18 (火) 1 講時 2/21 (金) 1～3 講時	今出川			

5. 2026 年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」募集・選考日程

※以下の募集・選考日程は予定となる。確定した日程は以下の URL へ公開する募集案内を確認すること（2025 年 9 月上旬に公開予定）。

https://international.doshisha.ac.jp/oia/study_abroad_program/eucampusprogram/eucampusprogram_dep.html



(1) 募集説明会（予定）

日程：2025 年 10 月上旬 場所：両校地

(2) 個別相談期間（予定）

日程：2025 年 10 月上旬～中旬

(3) 出願期間（予定）

日程：2025 年 10 月上旬～中旬 出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2025年10月下旬 場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2025年11月中旬～下旬 発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

2年次生以上

基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ

<京田辺・今出川校地：各1単位>

1. 登録に関する注意点

- (1)「基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。
- (2)「基礎イタリア語Ⅰ」(春学期)・「基礎イタリア語Ⅱ」(秋学期)セットで登録される。
- (3)「基礎イタリア語Ⅱ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録方法

- (1)希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。
- (2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

4. クラス・担当者（各クラス定員：45名）

各募集期間中に学修支援システム DUET で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅱ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅰ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅰ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

3年次生以上

基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ

<京田辺・今出川校地：各1単位>

1. 登録資格

「基礎イタリア語Ⅱ」の単位を修得済みであること。

2. 登録に関する注意点

- (1) 「基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅲに合格しなければⅣに進めない」という意味である。
- (2) 「基礎イタリア語Ⅲ」(春学期)・「基礎イタリア語Ⅳ」(秋学期)セットで登録される。
- (3) 「基礎イタリア語Ⅳ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。

3. 登録方法

- (1) 1次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。
- (2) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

4. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

5. クラス・担当者（各クラス定員：45名）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅳ」登録手続きについて～

春学期「基礎イタリア語Ⅲ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続きが異なる。

(1)合格の場合

登録手続きは不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅲ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」は、大学が一括して登録を削除する。